

令和3年度 奈良県立五條高等学校学校経営グランドデザイン

「奈良の学び推進プラン」(令和3年3月:第2期奈良県教育振興大綱に基づいて策定)

目指す学校像

「行きたい」「行かせたい」「来てよかった」と思える魅力と活力ある学校づくり

目指す生徒像

校訓

質実・剛健・礼節

夢や希望の実現に向け、
様々な課題に積極的に
挑戦する生徒

「本人のための教育」を推進！
確かな学力、豊かな人間性、
たくましい心身を備えた生徒

自他を尊び、
地域・社会に貢献する

「学ぶ力」「生きる力」(知・徳・体)の育成 → 地域・社会に「貢献」する「自立」した人材の育成

重点目標

知

- 基礎学力の定着と学力の向上
- 主体的・探究的に学び考える生徒の育成
- 言語活動の充実
- 思考力、判断力、表現力の育成
- 自尊感情の育成と自己肯定感の醸成
- 帰属意識と愛校心の育成
- 一人一人の能力や適性にあった進路指導
- 望ましい職業観の育成

徳

- 温もりあるコミュニケーション能力の育成
- 人権と生命・他尊重の精神の育成
- 道徳心や公共心の育成
- 地域や社会に貢献する精神の育成
- 自立してたくましく生きる力の育成
- 幅広い豊かな人間性の育成
- 自己理解と異文化理解等の充実
- 先人の知恵に学び、生徒の能力を伸長

体

- 健康・安全に留意し、基本的な生活習慣を確立
- 体力・気力・忍耐力の向上、食育の指導
- 規則正しい生活リズムの確立
- 自己管理能力の育成
- 粘り強い精神力の育成
- 適切な判断力と言動の育成
- 心身のたくましさを感じさせる礼節の育成
- 健全な行動を伴う規範意識の向上

具体的目標

- 授業を大切に、家庭学習を充実させる
- 学ぶ楽しさを感じさせる
- 探究的な学習を充実させる
- 進路目標を早くもたせ、努力させる
- 学力補充や進学講座に重点を置く
- 資格取得やコンクールに挑戦させる
- 就業体験を充実させる
- コロナ禍に配慮し、校歌指導する
- 自己肯定感を高める
- 面接指導を重視する
- 情報機器の活用能力を高める

- 仲間を大切にできるクラス運営を行う
- 命を大切にする指導を行う
- 学校行事に積極的に参加させる
- 社会でのマナー、主権者教育を重視する
- 生徒会活動、部活動を活性化
- 地域との交流を図る
- ボランティア活動を推進する
- 感謝の気持ちを表現させる
- 家庭と連携しながら生きる力を培う
- 先人の知恵等に学ぶ読書活動を推進する
- 感染状況に留意しながら国際交流を行う

- 部活動に積極的に参加させる
- 部活動で技術・体力の向上を図る
- 体力向上の取組を行う
- 集団行動を身に付けさせる
- 計画を立てさせ実践させる
- 心身さわやかな挨拶ができるよう指導する
- TPOに応じた正しい言葉遣い等を指導する
- バランスの良い食事をとるよう指導する
- 規則正しい生活リズムを確立させる
- 適切な判断と言動がとれるよう指導する
- 社会体育・地域活動などへの関心を高める

教職員の留意事項

- ★安全で衛生的な学習環境を構築する
- ★校外外で研修を深め、専門性を高める
(授業の工夫・改善)
- ★自律性と協調性を持ち、根気強く、繰り返し指導を行う
- ★生徒の悩みを傾聴し、生徒理解に努める
- ★厳しい中にも愛情をもって生徒に接する
- ★生徒のよいところを褒める
- ★生徒や保護者とコミュニケーションを十分とり、信頼されるように指導する
- ★報告・連絡・相談の上、スピード感ある対応を心がける
- ★ICT活用能力を高める
- ★地域とのつながりを大切に活動を取り入れる

令和3年度の重点目標

- ◎基礎学力の充実・伸長(全学年)を図る
- ◎規範意識の向上を目指す
- ◎コミュニティ・スクールの趣旨を踏まえ、地域と連携し、地域と共にある学校づくりに努める
- ◎まなびの森コースの教育内容を充実させる
- ◎総合的な探究の時間を見直し、課題解決力を育む
- ◎自他敬愛の精神とともに、自らの地域の歴史や文化に対する愛着や誇りを培う
- ◎部活動の活性化を含め、体力や技能の向上を目指す取組を行う
- ◎積極的に広報活動を行う
- ◎防災教育の見直しを図る
- ◎危機管理マニュアルの点検、緊急メールシステムの活用を図る